



荒川区国際交流協会 事務局だより

2022年
1月号

2022年1月5日発行

編集・発行 荒川区国際交流協会事務局（荒川区役所3階）

〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3 荒川区役所地域文化スポーツ部 文化交流推進課内

HP <http://www.arakawa-kokusai.com>

E-mail: kokusai@city.arakawa.tokyo.jp Tel:3802-3798, 3802-4805 Fax:3802-4769

あけましておめでとうございます



あけましておめでとうございます。今年の干支は虎です。虎は毛皮の模様から全身が夜空に輝く星と考えられていた存在であり、「決断力と才知」の象徴と考えられていた動物です。

また、勇猛果敢な動物と位置づけられておりますが、事務局としても2022年はコロナに負けず、「勇猛果敢」に多くの事業実施に挑戦をしていく所存ですので、今年もどうぞよろしくお願いたします。



外国人のための日本語教室



～ボランティア勉強会～

今年度は、昨年度に引き続き「ボランティア養成講座」を休止継続といたしました。そこで先生方の提案により、ボランティアの皆様へのスキルアップと情報交換のため、令和3年12月7日(火)に勉強会を開催いたしました。学習者さんがいない環境の中で、集中できる勉強会を開催する、とてもいい機会になったと思います。ボランティアの皆様からも、「改めて頑張ります。」「貴重な情報共有の場になりました。」と感想をいただきました。今後も、勉強会や講座の実施を、随時検討して参りたいと思います。



昼教室



夜教室

～日本語教室 3学期～

日本語教室3学期を1月11日(火)～3月24日(木)で全22回開講予定です。

- ・昼教室:午後2時～午後4時(サンパール荒川 6階)
- ・夜教室:午後7時～午後9時(日暮里ひろば館 2階)

寒い日が続いておりますが、講師の先生、ボランティアの皆様、学習者の方々と共に、日本語の勉強を介して、国際交流を楽しみましょう。

今後の予定

日本語サロン（月曜・夜）を再開します

～日本語サロン（月曜・夜）を再開します～

新型コロナウイルス感染症防止の観点から、令和元年度3月頃から休止をしておりました日本語サロンを、ボランティアの皆様と協議の結果、令和4年1月から一部再開いたします。

| | |
|------|--|
| 開催期間 | 1月17日～3月28日（全10回） |
| 開催日 | 毎週月曜日 |
| 時間 | 午後7時～午後9時 |
| 場所 | 南千住区民事務所西部ひろば館（荒川区南千住1-19-13） |
| 参加資格 | 外国人（日本語で簡単な会話が出来て、全て出席できる人） |
| 申込 | 必要（区役所3階1番窓口へ来てください） |
| 詳細 | URL： http://arakawa-kokusai.com/infos/ |



<日本語サロン>

国際交流サロン 華道教室



～国際交流サロン 華道教室を開催します～

お花に興味のある方、ぜひ一緒に生け花を楽しみませんか。外国人、日本人問わずご参加いただけます。華道を通して、日本の伝統文化を学び、国際交流をしましょう！

| | |
|----|-----------------------------------|
| 日時 | 2月18日（金）午後2時30分～午後4時 |
| 費用 | 800円（外国出身者500円） |
| 場所 | アクト21（東尾久5丁目9-3）創作室 |
| 対象 | 区内在住・在勤・在学者（国籍不問・初心者の方も歓迎） |
| 申込 | 2月7日（月）までに、荒川区国際交流協会（区役所3階1番窓口）まで |



お知らせ



～日墺親善リサイタル・国際交流バスハイクを休止継続いたします～

日墺親善リサイタルは、例年オーストリア ウィーンのアーティストを招聘してコンサートを開催しておりますが、皆様ご承知おきのとおり、ウィーンでは新型コロナウイルス感染者数が再び増加していることから、招聘することが難しい状況となるため中止となりました。

国際交流バスハイクは、長時間におけるバス移動での事業となるため、感染症予防の観点から難しいと判断し、休止となりました。

事務局だよりを e-mail で配信します！ ぜひ、ご利用ください！

メール配信の方には、事務局だよりをカラーでご覧いただけます。是非ご登録ください。詳しくは事務局へご連絡ください。
e-mail：kokusai@city.arakawa.tokyo.jp

編集後記

毎年1月号にて紹介している干支ですが、この十二支の順番は、動物達が元旦に神様の元へ挨拶に訪れた順番だと言われています。この十二支にはそれぞれ特徴と込められている思いがあります。私も十二支の順番は理解しているものの込められている意味や歴史の詳細までは知らなかったもので、これを機に勉強しようと思います。（堀川）